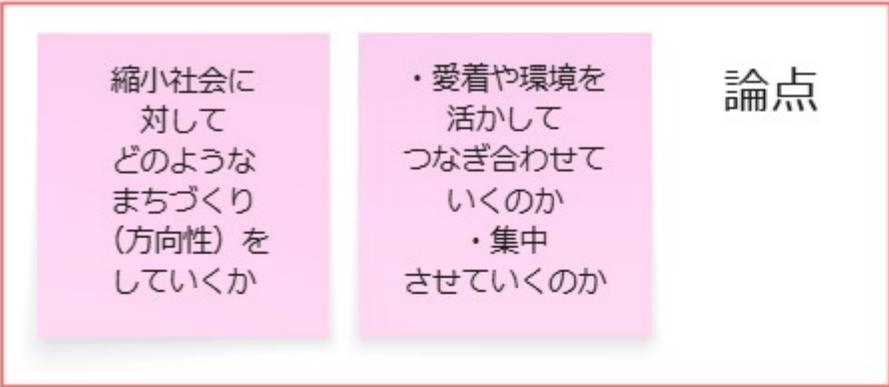


コミュニケーション能力の低下
→子どもだけでなく親世代も
→それを子どもにつなげるのは難しい

子ども達が自分で自立して、考えて、身に付けて、コミュニケーションをとれる場をつくる

論点



スポ少にしても公民館のクラブ?にしても何があるか分からない

学校が遠い

飲めるところがある

イベントが多い個人ふくめ

コロナがあけてイベントが復活してきている

代行できた家族に迷惑かけずに飲みに行ける!

4車線化で活気出るかも?

台湾の人をはじめ外国の方の受け入れが積極的

R49沿い以外の空き家や閉店した店が多い

教育環境よりも地域の受け入れ態勢が必要

部活動の実態とスポ少について教えてください

中学校は陸上部駅伝部は不可なの?

野沢の元気がない

こどもに手厚い体制があるがこどもがいない

放課後の時間の使い方?

子どもが希望する部活をつくる⇒人数によってはまとめる

大会での送迎費用を考えていきたい

スポ少の送迎はだれが?親のみ?

子ども放課後屋外で遊べる環境づくりたい

子供が少ない分、先生達の見守りが手厚い

人口減少が早い

人が少ない

人が死ぬ

子どもが少ない

中学生はあいさつをする子も多にいる

TVなどにはよく出ているとも私の住んでいるところではよく言われる

こどもが自立して生きていく力を身につける場が必要

子どもは少ないが、子育ては重要

西会津の魅力がたかまっている(住みたいなかなランキング)

こども園1小1中1は良いところもあると思える

暑くて寒い

小学校1~6年生まで交流する機会

福祉が充実

スポーツ関係の準備がすすんでいる

子育て支援の体制が充分すぎるのか?

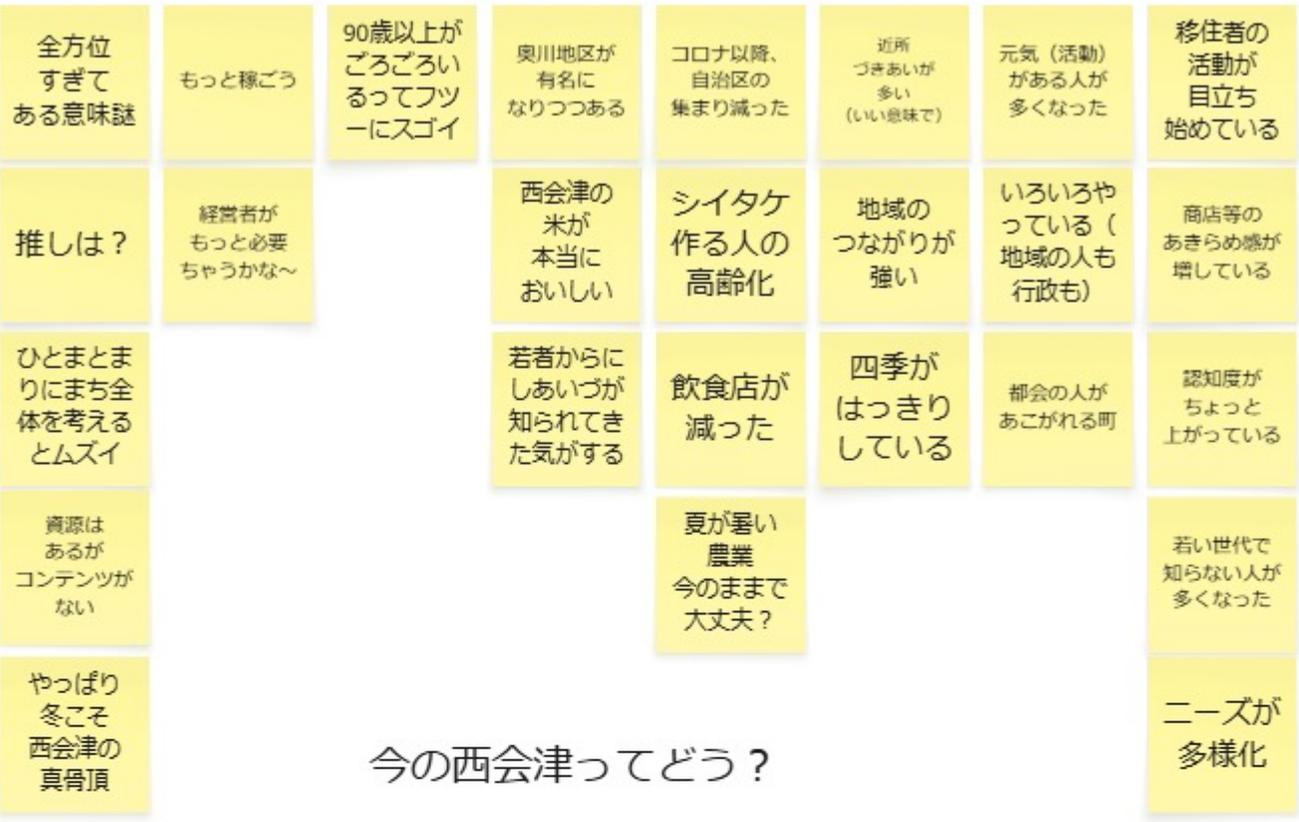
親が忙しくて子供が孤立?

地域も年をとり過ぎ

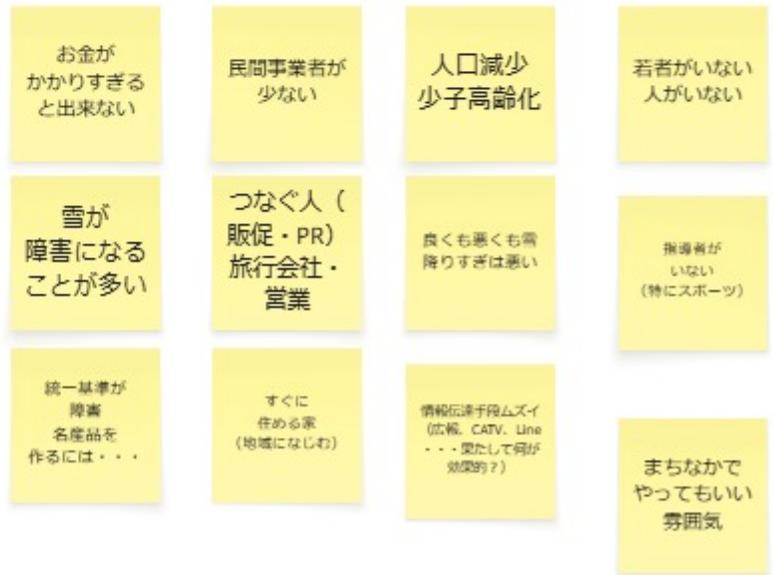
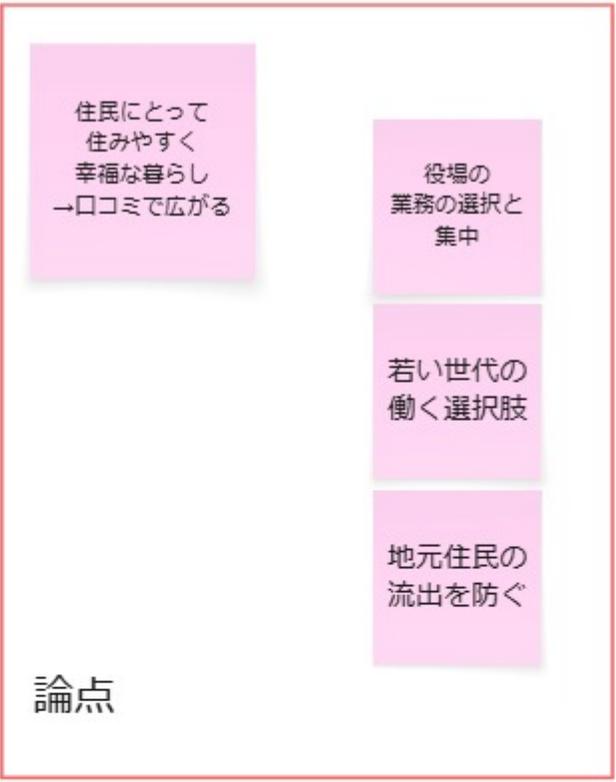
知らない人が多い

毎日、もれなく全員の遊び場をつくれないうか

だれが何をしているか分からない



今の西会津ってどう?



診療所の充実
⇒お金、場所
(広くない)
が課題

喫煙率を
下げるため
売る店を減らす
⇒お店の事情(売ら
ないといけない)
もあるのでは？
販売機は減らせる？

温暖化の関連で農作物
などに影響があるが、
かといって冬の降雪量
が少ないと対応の仕方
があるが、冬は冬で大
雪となる現状ではもっ
と工夫が必要

企画する人
がいない
場所は
あるが・・・

活動の場に
・行きたくない
・出たくない
→特に男性

地域・Faの
意識改革
・高齢者を知る

高齢者
(動けない)
が多い

ネット環境
も悪い

農地の荒廃に
新たな手を打
つ必要がある
と思う

高齢者の増加と足
の不自由な人が今
後増える中きめ細
かい足の確保の手
当てが望まれるの
では

小児科⇒常
設するほど
の子供がい
ない

たばこを
吸う場所が
減らない

極端な気候変
動に対応でき
ない高齢者が
増えている

財源がない

働く場所が少ない
(給料が低い)

移動手段
がない
(車がない
と困る)

担い手が
高齢者

生活に便利な
環境が少ない
商店、飲食店、人
が(利用者)が少
ないため
経営も大変

人足が多い

若者の減少
人材の確保難しい

アクセス
が悪い

送迎バス所有
+
運転手の確保

にしベネ
or
ごゆりちゃん号

高齢者施設ほか
施設・設備の
老朽化

福祉C
大きなお金が
かかる
→旧役場跡地等を
活用した福祉セン
ターの整備

移動手段
・交通機関
買物
・交流の場

様々な活動
参加や開催
→移動手段
難しい

自治区が
点在している

集会所の
建て直しが
必要

論点

若い人が
集まる場所
がない

エリアが
広い(集落)

町が広く
集まるにも
移動が大変



住んでいる人が満足すればいいのでは？

イメージアップ町の中心部はある程度整備が必要。にぎわい作り

無理に交流人口等を増やさなくてもいいのでは？

論点

駅に大きな時計があれば良いのに！

撮り鉄をよく見かける

美味しい食事

運転代行が出来た

春になり動物が動き出したイノシシが泳いでいた

ようやく春だと感じる

山菜がいっぱい

代行会社がある

祝い事が少ない

ロータス再開

自然がいっぱいで山菜がおいしいです

介護タクシー

よりっせのフードコートが充実

街灯が無駄(野沢内)

道の駅から町の中に人が入ってこない

タクシーが21:00までなので困る

災害が増えてきた

駅前通りがさみしい

店が少なくなった

人が少なくなった

散歩している人が比較的多い

中心部が活気がない

飲食店のにぎわいがない

人口がみるみる減っている

とんでもないペースで町民が亡くなっている

お金と人

夜誰も歩いてない

空き家が増えた

相続放棄

デジタルについていけない

人が少ないと何もできない、いらなくなる

都会の生活に合わせようとするから不憫に思う

誰もがこちよく暮らせるまちづくりG



森林・農産物の振興
・収入が得られず
・高齢者減少
・技術の継承

生きがい
農業の設立
・獣害
・生産技術

自治体（山村）の活性化
・高齢化
・住人減
・経済面

経済
西会津型
故くて
新しい経済

西会津の強みを活かした地域経済と対世界（マクロ）な経済を10年、30年、100年で目指す

新規参入を奨励した地元産品の1次産品の厚着しと民間事業者の企画・ブランディングして経済に結びつけていく

地域が活性化するためのお金の稼ぎ方、まわし方をちゃんと知る

言うよりやる

楽しく暮らせる西会津にフォーカスした方がいい

論点

やりっぱなしで分析できていない

きれいな道路
豊かな商店街
→人口がいない、いろいろ分散している

10年計画をしっかりとやり通す（半年度でなくて）

財政の厳しさ

都会に広告を打ってアピールしていく
→お金がない

楽しく暮らす西会津

世界→日本→東北→西会津→集落→家の視点

稼ぐ意識が弱い

課題を自分の人生の課題にしている

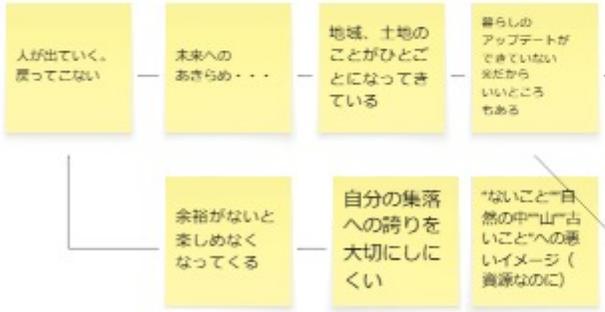
自然の資源に
もっと向き合う

ないものよりあるものを活かした上で足りないものは何かを知る

ほかの自治体よりは良いけど、足りない役割の人材が少ない

農は大変
稼げない
イメージ

動物が多すぎるので農業が大変



今ある資源を利用せず、新たに創ったり、壊したり財源が不足してしまっている

経費をあまりかからないで、観光地を作る（荒地を利用）

地元で安心して残れるような生活基盤の確立

場所の設定
土地所有者の許可

各地区の危機感

企業・農家の担い手育成
→それぞれ人材が少ない、人口減少対策は必要